

2024 年度

鳥取看護大学 雇用主・卒業生アンケート結果報告



鳥取看護大学 キャリア支援課

雇用主アンケート 概要

鳥取看護大学の卒業生（2022年3月～2024年3月卒業）を雇用している病院等施設を対象に、本学でのキャリア形成支援、キャリア教育に関するアンケートを実施した。

■調査目的

学生の就職活動支援の充実に活用することを目的とする。

■調査対象

2022年4月から2024年4月までの3年間に本学卒業生が新規採用された68施設

■調査方法

アンケート用紙を対象施設に郵送し、回答記入後に返送していただく。

■調査期間

2024年10月1日から2024年10月31日

■回収率

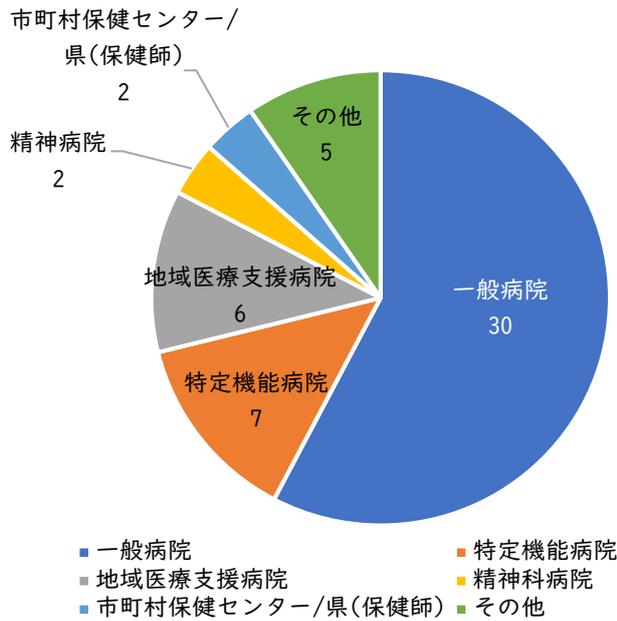
76.5% (=52/68 事業所)

■内訳

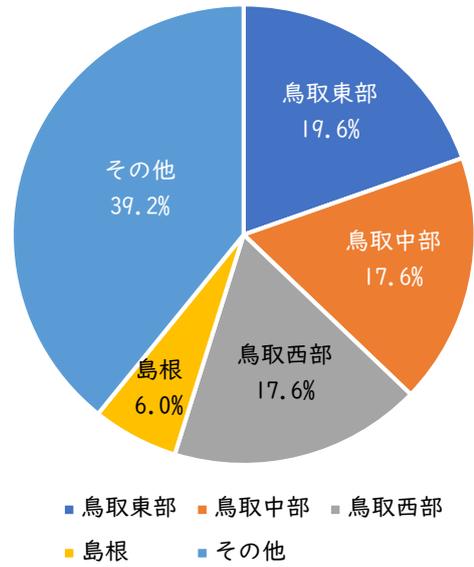
	県内	島根県	その他地域	不明	合計
発送数	32	8	28		68
回収数	28	3	20	1	52
回収率	87.5%	37.5%	71.4%	—	76.5%

2024年度 雇用主アンケート 集計結果

問 1. 施設類型

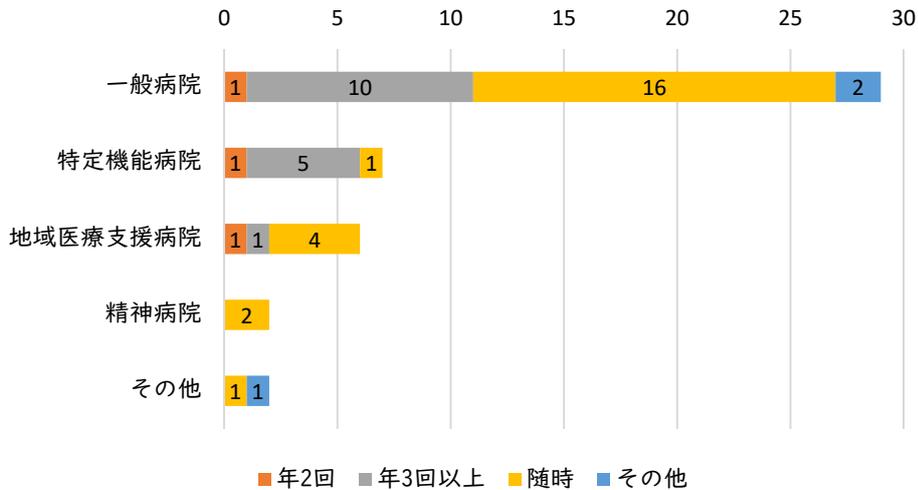


問 2. 施設エリア



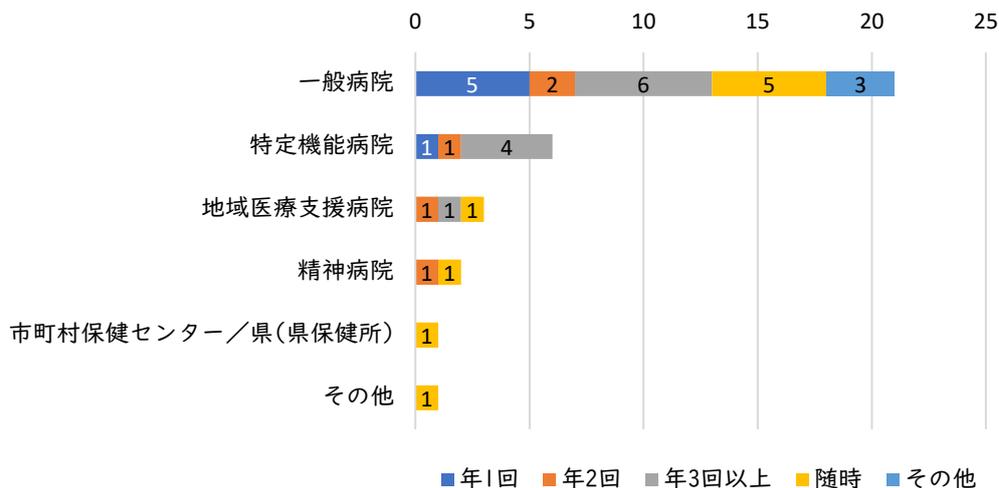
問 3. 施設類型別 病院説明会開催状況

・説明会を随時開催している施設が24施設と最も多い。



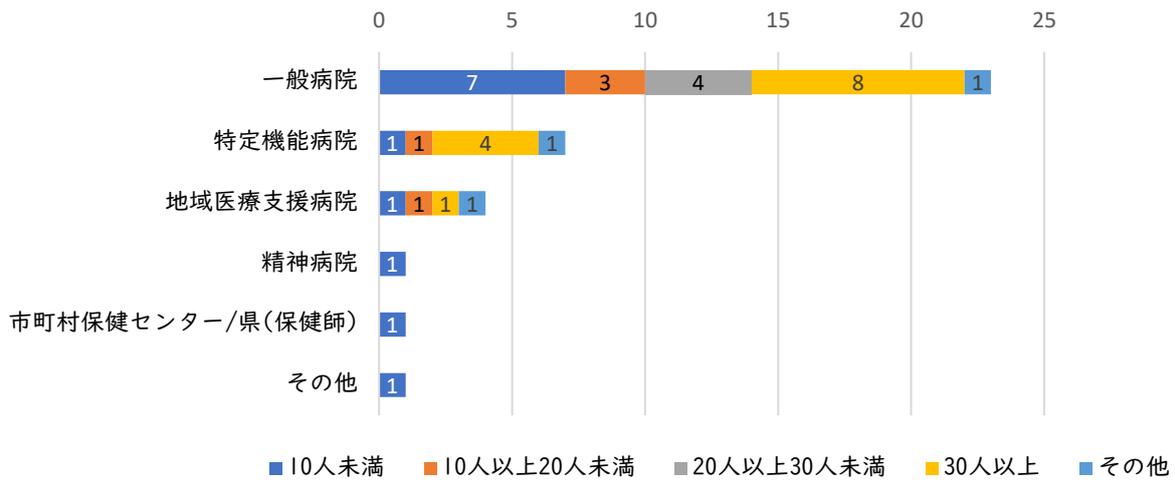
問 4. 施設類型別 インターンシップの実施頻度

・インターンシップにおいて、随時開催や複数回開催の施設数が年1回の施設数を上回っている。



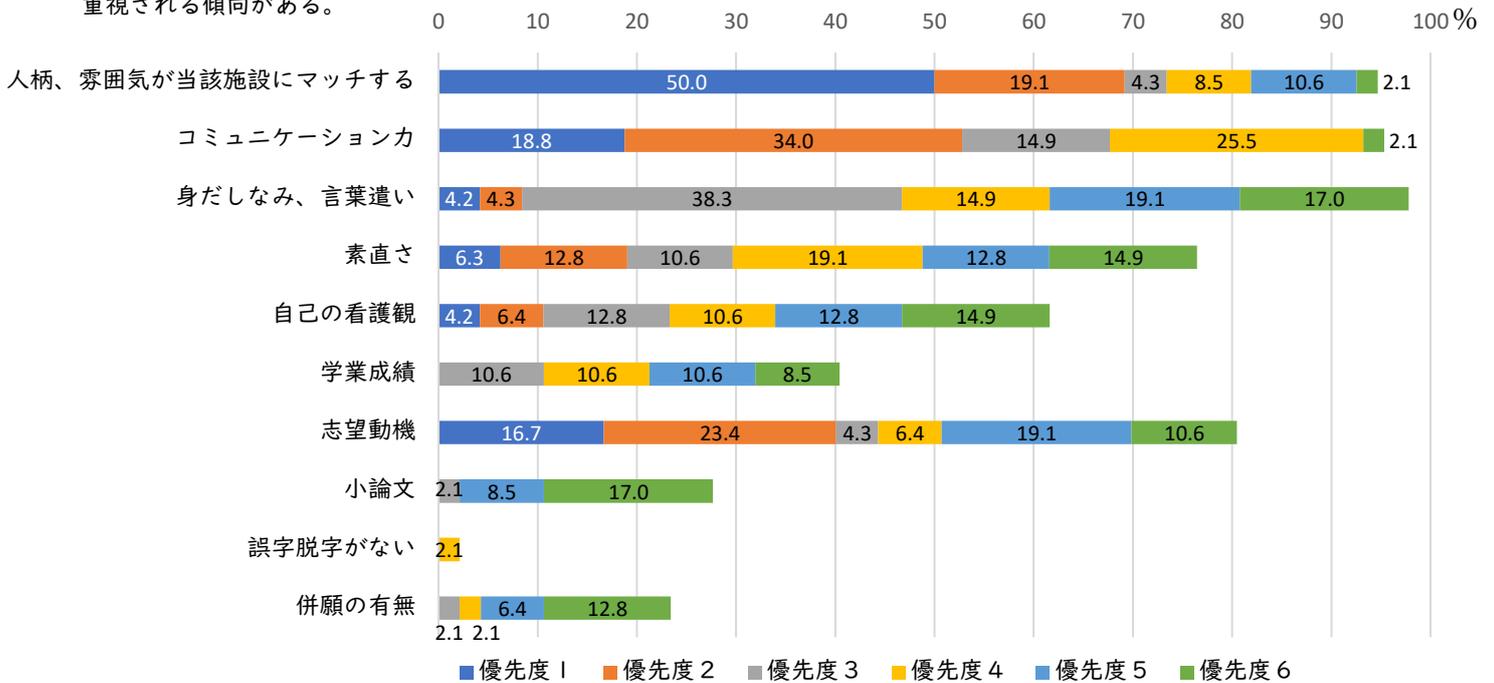
問5. 施設類型別 インターンシップ平均参加者数

・インターンシップの平均参加者数は 30 人以上で実施の施設が多く、コロナ禍の対応からコロナ禍以前の対応に戻ったことがうかがえる。



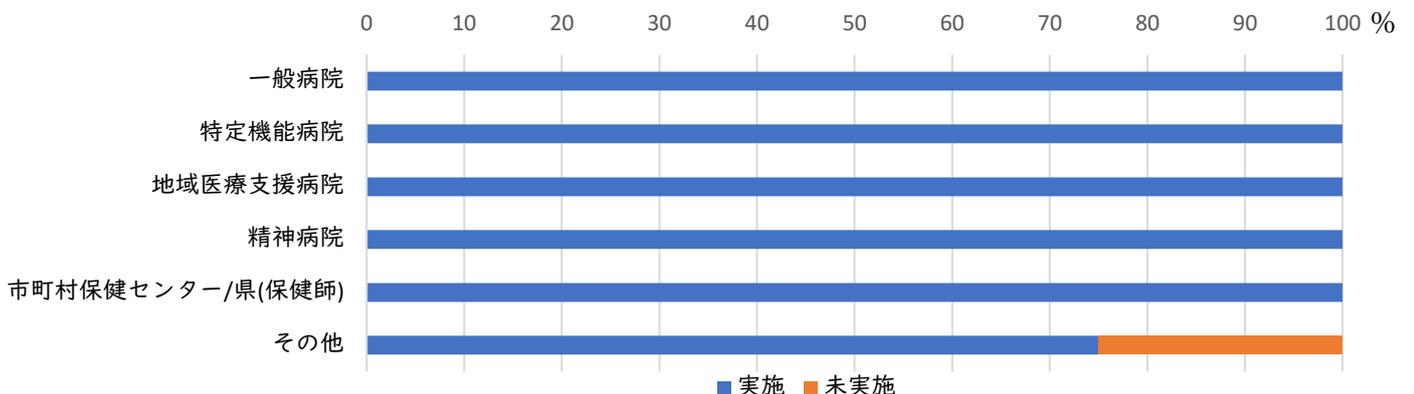
問6. 採用試験で重視するポイント

・「人柄・雰囲気」が当該施設にマッチすることを優先している施設が最も多く、「コミュニケーション力」や「志望動機」も重視される傾向がある。



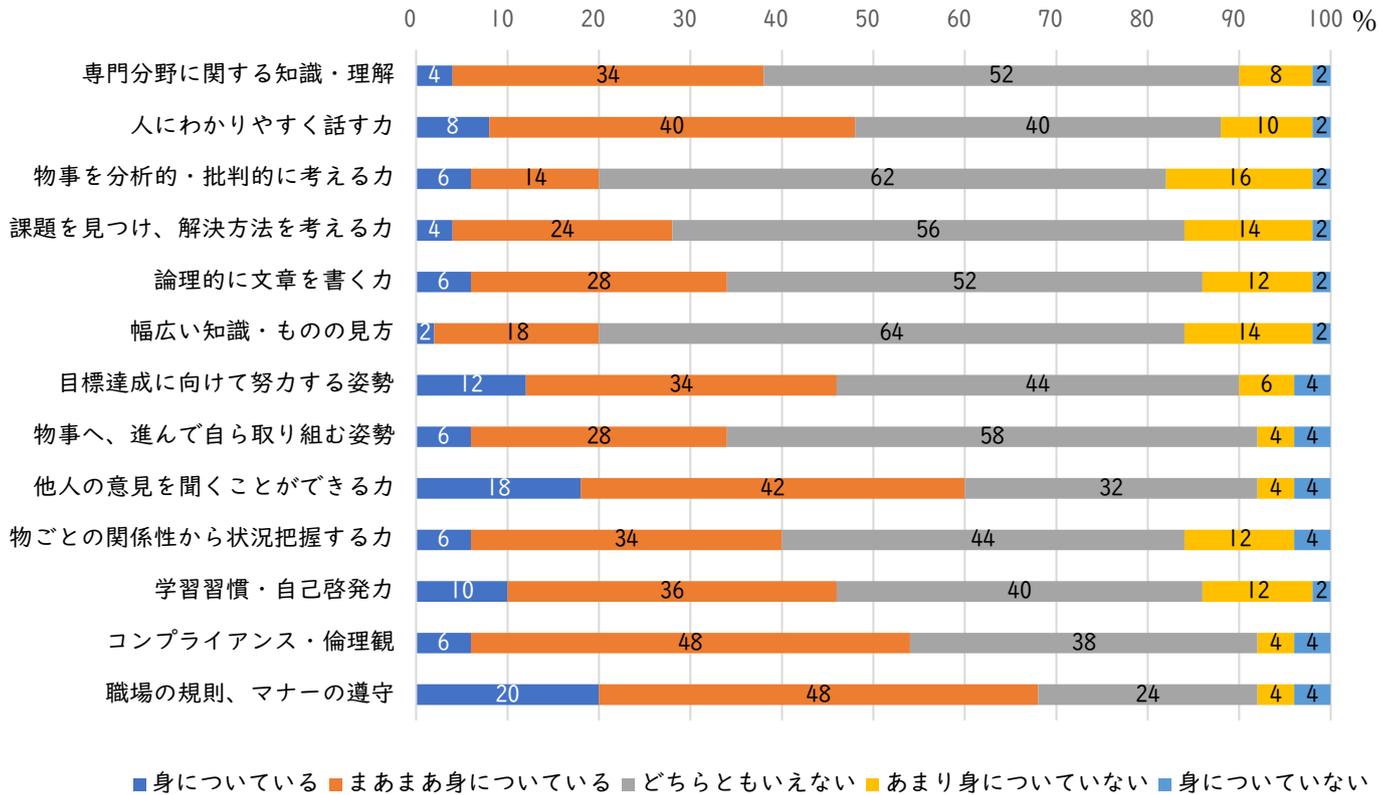
問7. 施設類型別 新人教育の有無

・回答のあったほとんどの施設が新人教育を実施している。



問8. 鳥取看護大学卒業生の社会人基礎力について

・「職場の規則・マナーの遵守」は「身につけている」「まあまあ身につけている」と評価した病院・施設が、約70%あった。また「他人の意見を聞くことができる」も次いで評価が高かった。



【考察】

■説明会やインターンシップは、コロナウイルス5類への移行に伴い、学生の希望により説明会を随時開催し、インターンシップを年間で複数回受け入れる施設が多かった。学生には今後も自主的に病院・施設に問い合わせで参加し、施設研究するよう促していきたい。

■採用試験で重視するポイントについて、優先度1位は「人柄・雰囲気が当該施設にマッチする」(50.0%)、「コミュニケーション力」(18.8%)、「志望動機」(16.7%)の順となっている。本学では志望先を選ぶ際に自己分析、施設研究の重要性についてキャリアガイダンスで指導しているが、自分の適性を知ること、どのような働き方で、どのような看護をしていきたいのかを明確にするよう指導するとともに、病院・施設の機能や看護理念などをよく調べ、求める人物像と、自分の希望や適性がマッチする病院・施設なのかを比較検討し、ミスマッチとならないように希望先を選ぶよう引き続き指導したい。また、「コミュニケーション力」が重要視される点から、今年度はキャリアガイダンスにコミュニケーション講座を取り入れたが、相手の話を聴き、相手の感情をくみ取る力、わかりやすい表現で物事を伝える力、相手の口調や動作を見て会話を進められる力などを身につけるよう引き続き指導していきたい。

■社会人基礎力について、13項目のうち「物事を分析的・批判的に考える力」は18%の施設が「あまり身につけていない」「身につけていない」と回答した。この結果から、論理的思考力を磨くこと、多角的視点を持つ意識を醸成することが求められる。

卒業生アンケート概要

鳥取看護大学の卒業生（2022年3月～2024年3月卒業）を対象に、本学でのキャリア形成支援、キャリア教育に関するアンケートを実施した。

■調査目的

卒業後の状況を把握し、卒業生及び在学生の就職支援ならびにキャリア形成支援に活用することを目的とする。

■調査対象

2022年3月から2024年3月までの鳥取看護大学 看護学部 看護学科卒業生。

■調査方法

Google Forms の URL および QR コードを掲載した用紙を対象者に郵送し、回答してもらう。

■調査期間

2024年10月1日から2024年10月31日

■回収率

42.7% (=97名 / 227名)

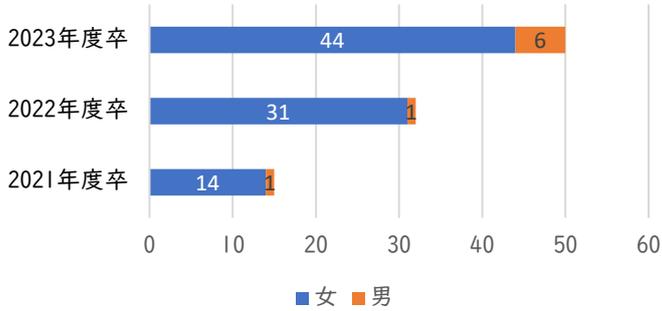
■内訳

	2021 (R3) 年度卒	2022 (R4) 年度卒	2023 (R5) 年度卒	合計
発送数	76	71	80	227
回収数	15	32	50	97
回収率	19.7%	45.1%	62.5%	42.7%

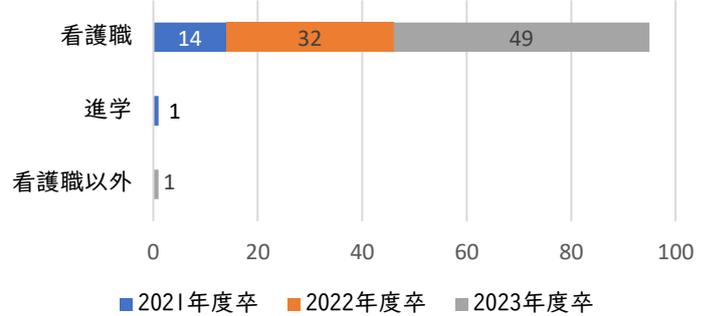
2024年度 卒業生アンケート 集計結果

《卒業年度別帰属》

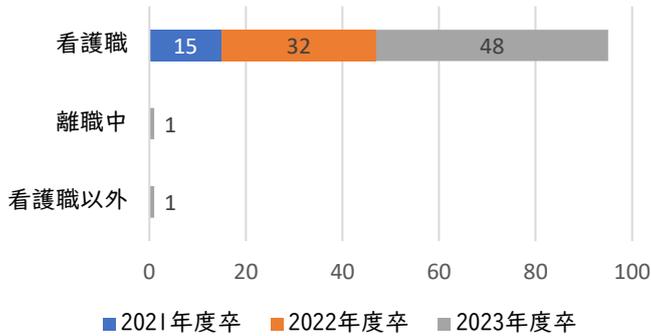
問 1. 回答者数 n=97



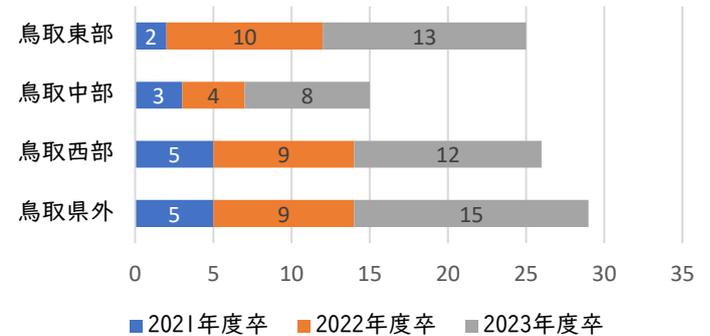
問 2. 卒業時進路 n=97



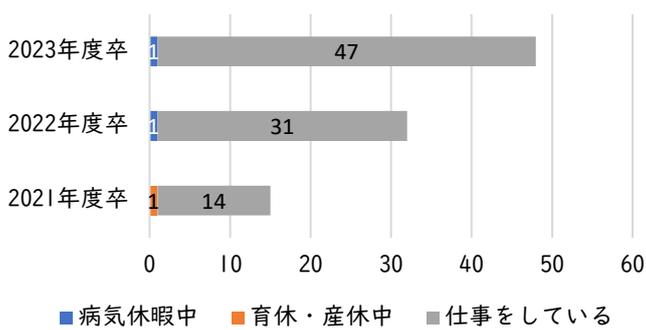
問 3. 現在の状況 n=97



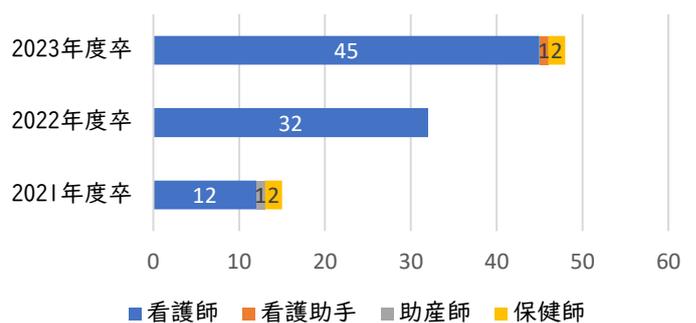
問 4. 勤務地 n=95



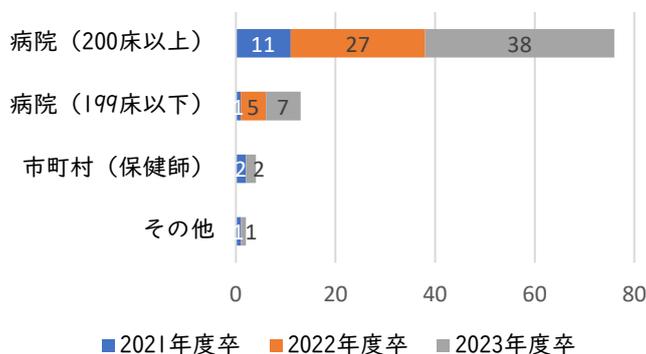
問 5. 就業状況 n=95



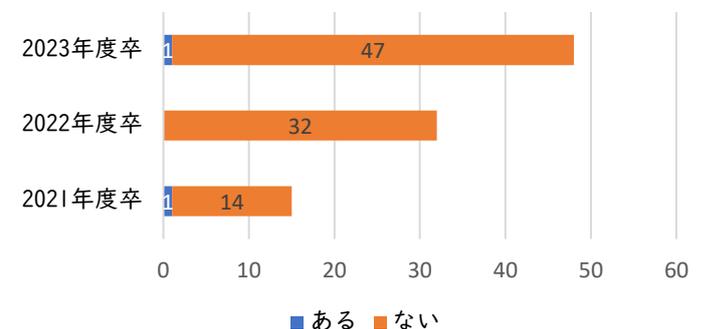
問 6. 現在活用ライセンス n=95



問 7. 就業施設 n=95

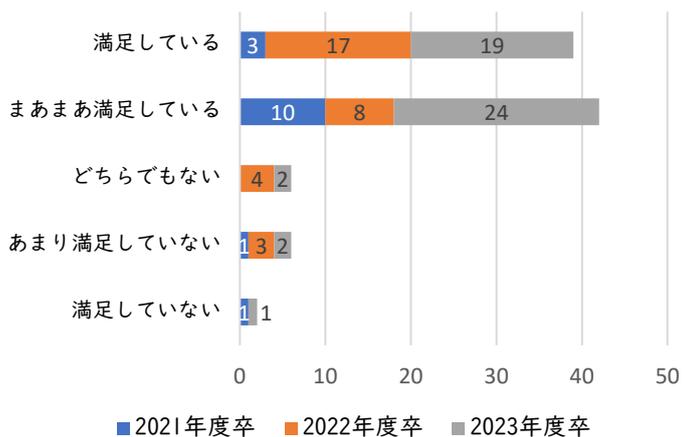


問 8. 転職有無 n=95

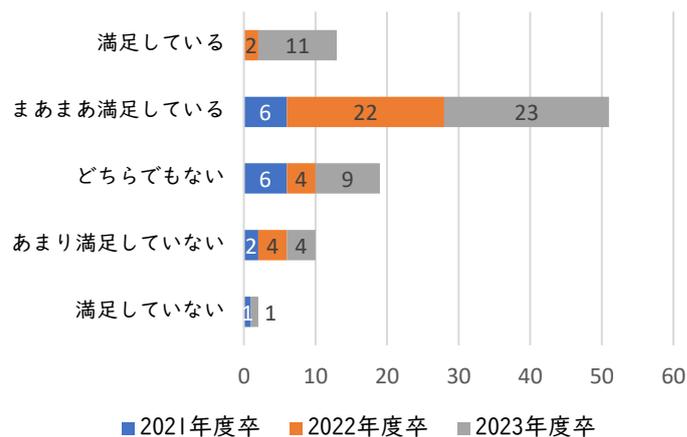


「卒業年度別 職場満足度」

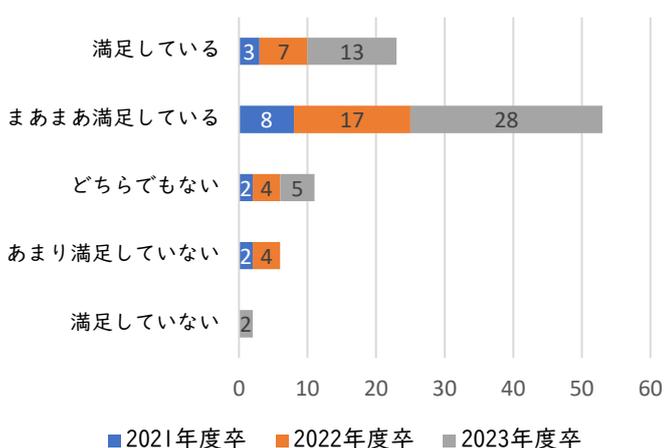
問 9. 勤務地 n=95



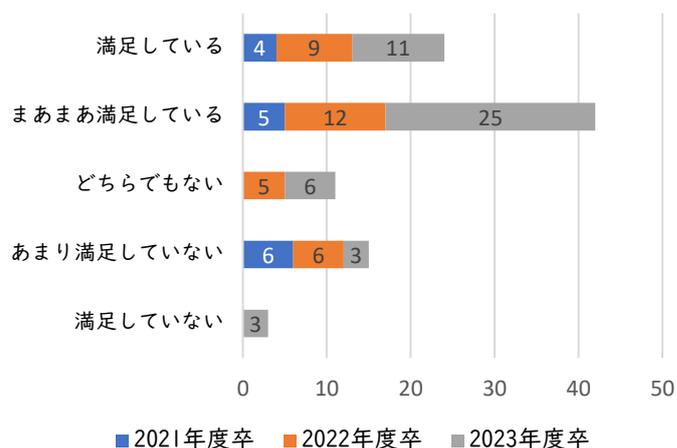
問 10. 給料 n=95



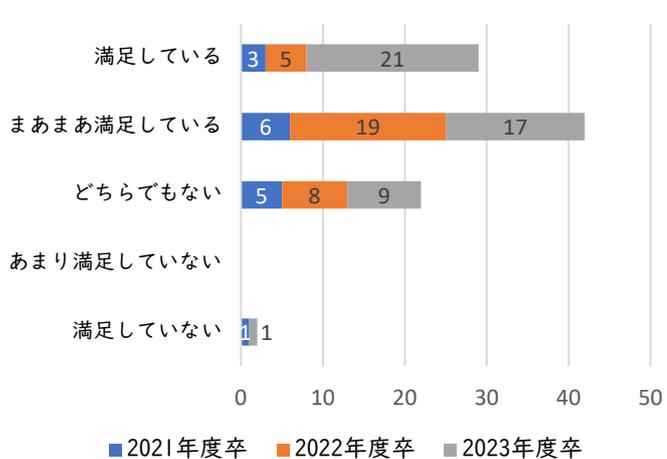
問 11. 勤務体制 n=95



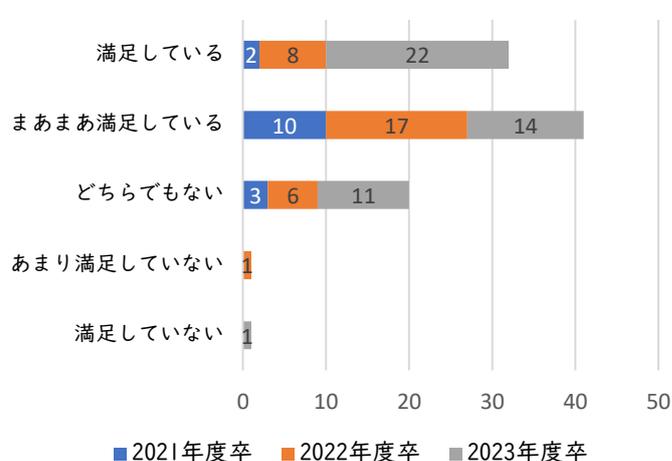
問 12. 勤務時間 n=95



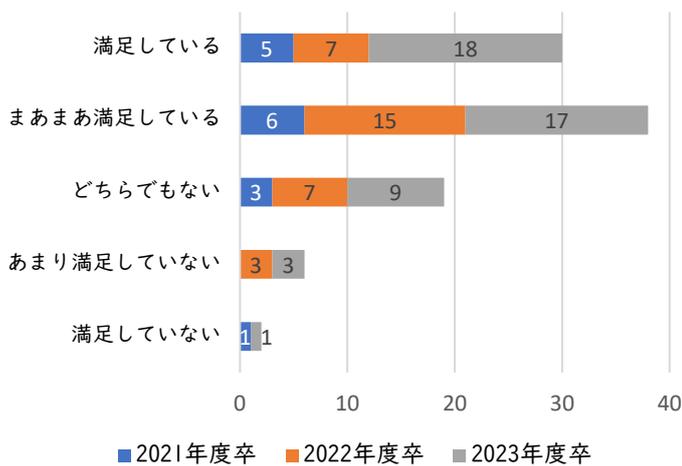
問 13. 知名度 n=95



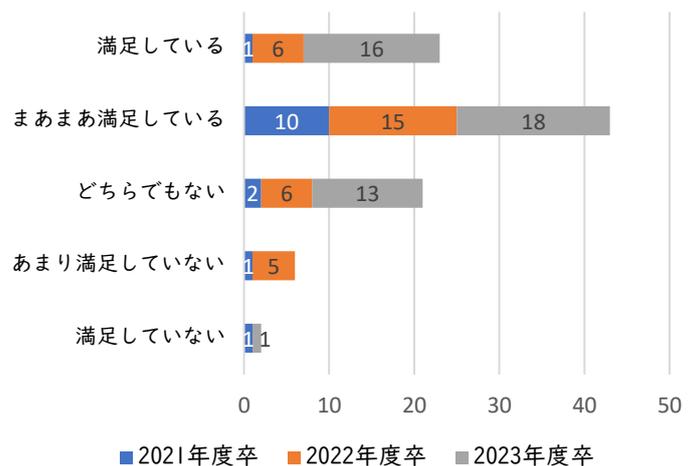
問 14. 希望する診療科や部署がある n=95



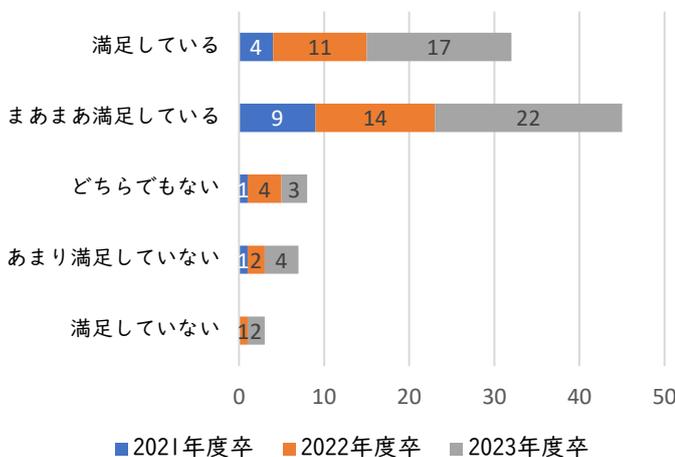
問 15. 福利厚生の充実 n=95



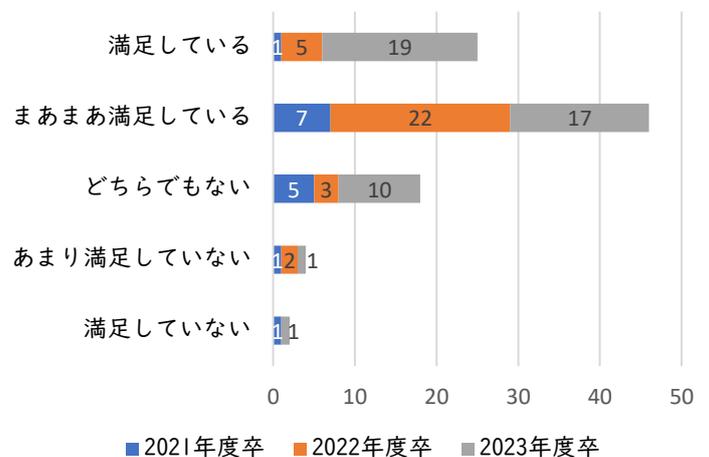
問 16. 施設・設備の充実 n=95



問 17. 人間関係 n=95



問 18. キャリアアップ支援 n=95



【考察】

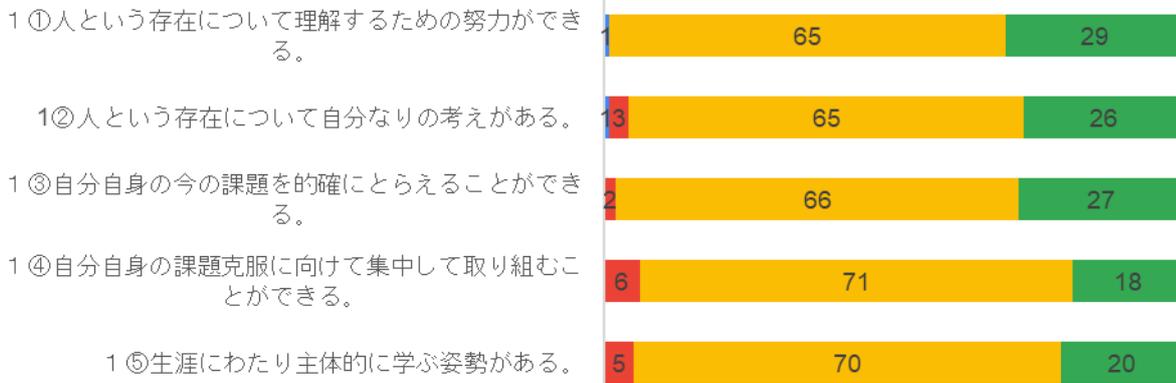
■帰属について、卒業時の進路は回答者 97 名の内、95 名 (97.9%) が看護職に就き、1 名は進学、1 名が看護職以外に就職している。現在は 1 名が離職、1 名が看護職以外に就いているが、ほとんどの卒業生が看護職を継続している。看護職に就いた卒業生 95 名を勤務地別で見ると、鳥取東部が 25 名、鳥取中部が 15 名、鳥取西部が 26 名、鳥取県外が 29 名となっており、約 70% が鳥取県内に就職している。また、就業施設別では、200 床以上の病院に 76 名 (80%) が就業し、そのほか、199 床以下の病院に 13 名 (13.7%)、保健師が 4 名 (4.2%)、その他が 2 名となっている。そのうち、育休・産休中が 1 名、病気休暇中が 2 名いる。また、2 名転職経験者がいる。この結果から、転職した卒業生や休職中の卒業生もいるが、多くの卒業生は資格を活かした職に就き、大学での学びが活かしていることがうかがえる。

■職場の満足度については、各項目「満足している」「まあまあ満足している」という回答が全般的に多い。昨年度、「給与」に関して「満足していない」「あまり満足していない」が 27% であったが、今年度は 13% の回答であった。一方、「勤務時間」に関して、「満足していない」「あまり満足していない」が 19% の回答で一番高い割合となっている。しかし、全般的に概ね職場に対する満足度が高く、看護職での就業の継続につながっていると見える。県内就職率が高いことと、特に「勤務地」の満足度が高いことから、職場環境・実習環境の良さが地元志向に繋がっていることがうかがえる結果となった。実習や職場見学、インターンシップ等を通して、進路決定について引き続き学生に指導していきたい。

1.全体でのディプロマポリシーについての分析 2024 年度実施 4 期生～6 期生

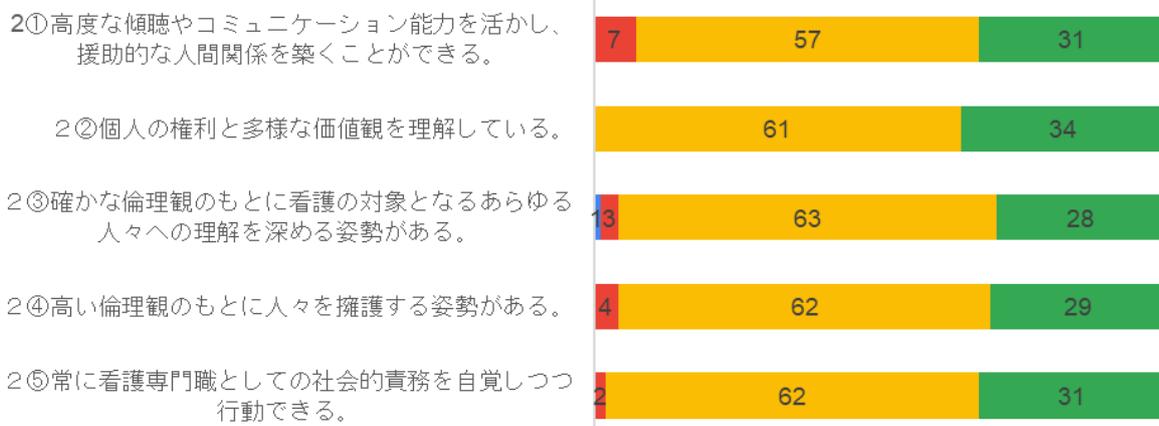
1. 広い視野と人を思いやる豊かな人間性をはぐくみ、 人生の問題や課題に誠実に向き合う力

■ 1 身についていない ■ 2 あまり身についていない ■ 3 ある程度身についている ■ 4 身についている



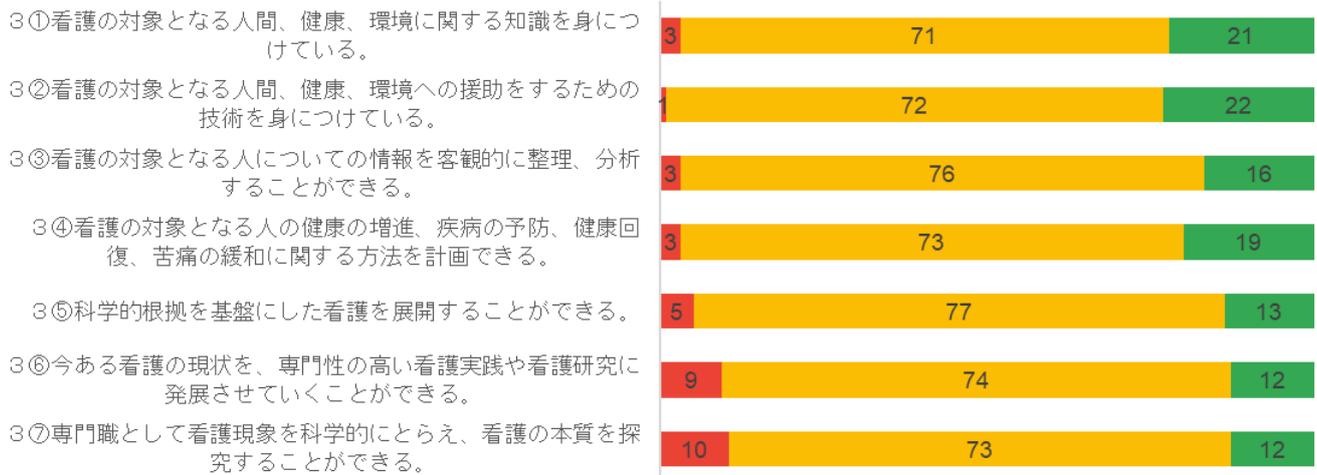
2. 高い倫理性と堅固な使命感をもって生き抜き、人に 寄り添う力

■ 1 身についていない ■ 2 あまり身についていない ■ 3 ある程度身についている ■ 4 身についている



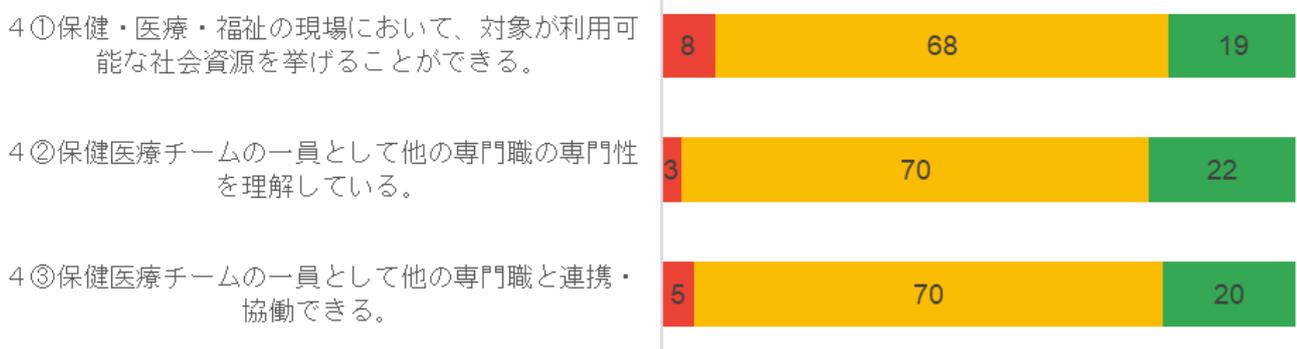
3. 専門的な基礎知識と論理的思考にもとづいて看護実践する力

■ 1 身につけていない ■ 2 あまり身につけていない ■ 3 ある程度身につけている ■ 4 身につけている



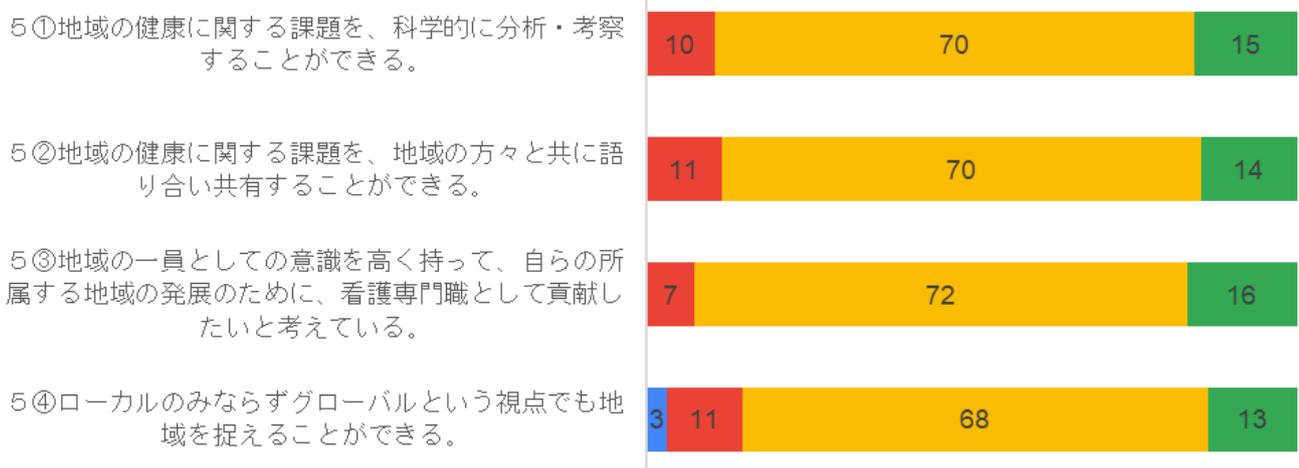
4. チームワークを重んじ、創造的に多職種と連携・協働する力

■ 1 身につけていない ■ 2 あまり身につけていない ■ 3 ある程度身につけている ■ 4 身につけている



5. 病院から地域・在宅へと療養の場が移るなかで、地域で暮らす人びとの健康と生活を支え、地域とともに歩む力

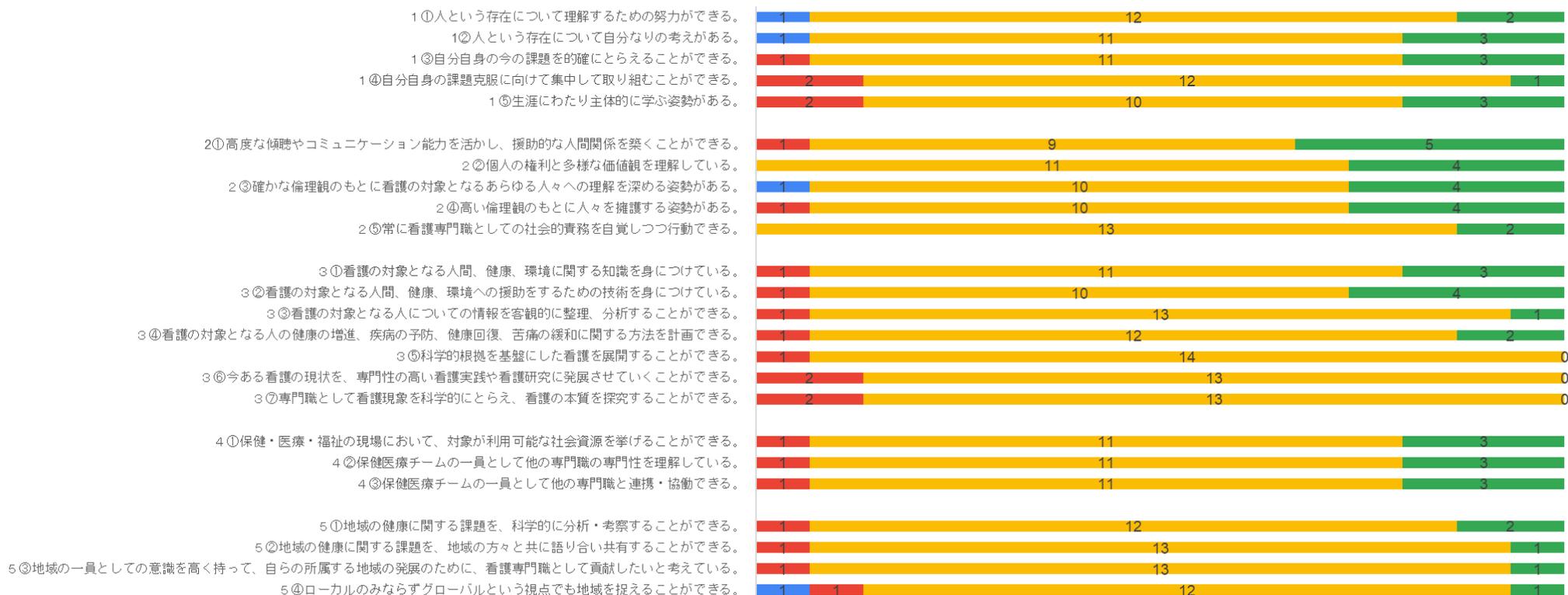
■ 1 身につけていない ■ 2 あまり身につけていない ■ 3 ある程度身につけている ■ 4 身につけている



2.卒業年度ごとの分析

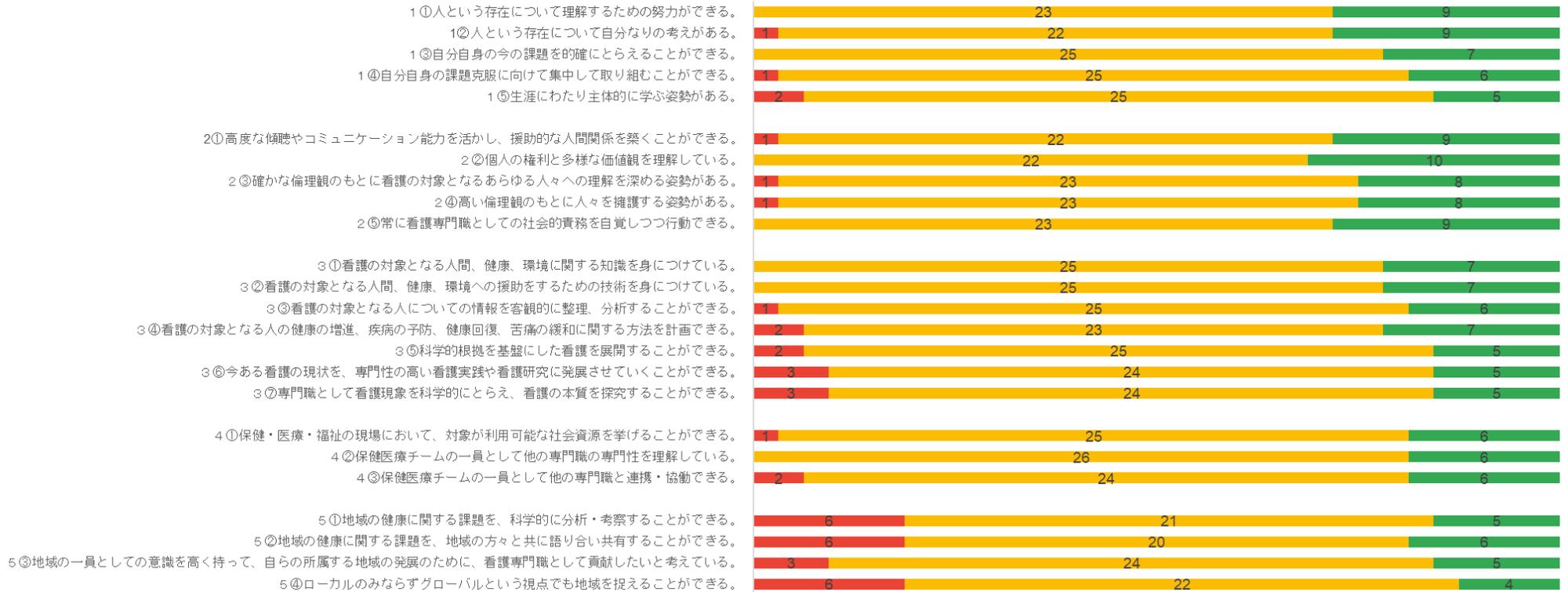
第4期 2021卒業 n=15

■1 身についていない ■2 あまり身についていない ■3 ある程度身についている ■4 身についている



第5期 2022卒業 n=32

■ 1 身についていない ■ 2 あまり身についていない ■ 3 ある程度身についている ■ 4 身についている



第6期 2023卒業 n=48

■ 1身についていない ■ 2あまり身についていない ■ 3ある程度身についている ■ 4身についている

